

<2006年10月16日>

< 要旨 >

株式会社沖縄ヒューマンキャピタル(代表取締役:金城和光)と株式会社バイオフィロンティアパートナーズ(代表取締役:大滝義博)は、沖縄県産業振興公社・県内金融機関等の協力を得て、共同で設立した「沖縄ベンチャー育成ファンド」(2006年3月31日設立)から、沖縄県内に研究開発部門を開設し、アグリバイオ事業の研究開発を行っているベンチャー企業である株式会社植物ゲノムセンター(代表取締役 美濃部侑三)及びメビオール株式会社(代表取締役 森有一)に対し、2社合計で8千万円の初投資を行いました。

< 詳細 >

株式会社植物ゲノムセンター(本社 茨城県)・・・出資日:2006年10月3日

株式会社植物ゲノムセンターは、農林水産省が中心になって進められたイネゲノム解読プロジェクト成果を基に、イネ遺伝資源データベースを構築し、構造解析技術、ゲノム育種技術、機能解析技術等を駆使した独自の商品開発・販売・サービスの提供を行っています。

なかでも、ゲノム育種技術を活用した新品種開発技術では、解読したイネゲノム情報を用いて品種間の交配を繰り返すことにより、改良に要する期間を従来の10年単位から2~3年間に短縮しただけではなく、各品種の有用な特徴だけをもつ新品種の稲を効率よく開発することに成功しました。

この技術で開発した『コシヒカリつくばSD1号(イネの新品種)』は、コシヒカリの食味を持ち、かつ、コシヒカリより背丈が低く風に対して倒れにくい栽培しやすい特色があります。しかも(財)日本穀物検定協会が行う食味ランキングにおいて、魚沼産コシヒカリと同等の特Aの評価を二年連続で獲得しています。平成18年からオリジナルブランド米「恋しくれ™」として販売を開始しています。

この他にも、コメの品種鑑定サービスや鑑定キットの販売、またイネの有用成分に着目した機能性食品の開発・販売事業等を展開しています。

平成17年から沖縄県のバイオフィロンティア企業研究開発支援事業により、沖縄県石垣市に沖縄研究所を開設し、沖縄県の温暖な気候を活かしたイネの育種(新品種)等の研究を行っており、将来的には、「新品種の種もみ供給センター」の建設や泡盛メーカーと提携し「泡盛酒米の共同研究」を行う構想があります。

今後、当社は、世界に例のないイネゲノムに特化したデータベース及び関連技術を活かした、イネの新品種の生産・販売等の事業展開を行い、数年以内の新規株式公開(IPO)を目指しています。

< 投資先企業の概要 >

株式会社植物ゲノムセンター (<http://www.pgcdna.co.jp/gaiyou/gaiyou.html>)

代表者 : 代表取締役 美濃部 侑三

所在地 : 茨城県つくば市観音台 1-25-2 会社設立: 2000年2月

事業内容: イネゲノム配列の解読及びデータベース化を活用したコメの品種鑑定法の開発及び鑑定サービス、効果的開発法によるイネ新品種の開発・生産・販売、イネの成分に着目した機能性食品の開発・生産・販売

メビオール株式会社(本社 神奈川県)・・・出資日:2006年10月12日

メビオール株式会社は、独自に開発した「ハイドロゲル」技術により、低コスト・低環境負荷で、安全で高栄養価の野菜・果実を栽培するシステム(ハイメック[®])や緑化関連製品(スカイジェル[®])の開発、販売等を行っています。

「ハイメック[®]」に使用される特殊フィルムにより、従来の土耕栽培・水耕栽培・点滴栽培の長所を複合化することに成功しました。

「ハイメック[®]」に使用されるフィルムは、

高い保湿性・防水性(養液側の栄養成分や水分はフィルムを通過しない)、

高い機能性と安全性(イオン・アミノ酸・糖分・有機酸等は透過するが、細菌・ウイルスは透過しない)、

植物の根に対する高い親和性、

すぐれた強度(耐候性)、

低環境負荷(焼却してもダイオキシンを発生させない)などの特徴があり、

従来、野菜・果実を栽培するのに要した農作業の負荷やコストを飛躍的に抑えるとともに、高温・乾燥地域等の厳しい自然条件下での農業展開にも活用できます。

さらに「ハイメック[®]」栽培システムでは、野菜・果実のリコピンなどの特定機能成分を強化した作物栽培にも成功しています。

また緑化関連製品「スカイジェル[®]」は、高い保水性と低価格が特徴で、水遣りの必要がない屋上緑化、法面緑化へと需要が急速に伸びています。

当社は、平成16年から沖縄県のバイオベンチャー企業研究開発支援事業により、沖縄県の八重瀬町にアグリバイオ研究所(具志頭試験農場)を開設し、「ハイメック[®]」を使用した栽培試験を行っており、来年度には、同技術を活用した事業化に向けて、沖縄県内に野菜栽培工場の開設を予定しています。将来的には、沖縄発の技術を用いて世界に向けて事業を展開し、数年以内の新規株式公開(IPO)を目指しています。

< 投資先企業の概要 >

メビオール株式会社 (<http://www.mebiol.co.jp/index.htm>)

代表者 : 代表取締役 森 有一

所在地 : 神奈川県平塚市中原 1-25-8 会社設立: 1995年9月

事業内容: ハイドロゲル技術を利用した植物栽培システム、緑化関連製品、細胞培養試薬、臨床検査試薬等の設計・開発・製造・販売

<< 本件に関するお問い合わせ先 >>

沖縄ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合

無限責任組合員

株式会社 沖縄ヒューマンキャピタル(担当:金城、並木)

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学地域共同研究センター内

<http://www.okinawa-hc.com/> メール: info@okinawa-hc.com 電話: 098-895-1702

株式会社 バイオフロンティアパートナーズ(担当:藤波)

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目2番1号 ダイア八重洲ビル3階

メール: fijinami@biofrontier.co.jp 電話: 03-5204-7007